

# のびのび



2020年度校長室だより 第10号 令和3年3月3日

湯田小学校のキャッチフレーズ： あしたも会おうね 温かい学校 ～ 学び合い ～

2020年度チャレンジ目標：湯田小ABC 合い言葉：やさしい言葉がひびきあう

3月を迎えて

校長 伊藤 豊

早いもので、令和2年度も最後の月となりました。一年前を思い起こすと、新型コロナウイルス感染拡大を受け、全国的に学校が臨時休業となりました。そのために、6年生を送る会も中止になり、卒業式も練習が中断されました。

あれから1年、感染の状況はなかなか衰えを知りません。しかし、人類の叡智はウイルスには負けていません。新しい生活様式は、私たちの生活に根付き始めています。マスク着用や手指消毒はほぼ習慣化し、感染リスクを避けながら生活することができています。また、ワクチンの接種もいよいよ始まりました。もうしばらくウイルスとの戦いは続きそうですが、学校教育も感染症対策を施し、方法を工夫しながらできることを増やしていきたいと考えています。卒業式、修了式の日まで今月も「やさしい言葉」でしっかりと取り組んでいきます。右の写真は、今月の歌の歌詞に対して、その言葉から想像した「思い」を児童が自由に寄せています。2月は、「あなたのたいせつなもの・こと・ひと」「おそすぎないうちにしたいこと」がテーマでした。言葉から思いを紡ぎ、それを歌声にのせる、そんな取組を少しずつ広げています。



右の写真は、今月の歌の歌詞に対して、その言葉から想像した「思い」を児童が自由に寄せています。2月は、「あなたのたいせつなもの・こと・ひと」「おそすぎないうちにしたいこと」がテーマでした。言葉から思いを紡ぎ、それを歌声にのせる、そんな取組を少しずつ広げています。

## 第2回学校評価アンケートの結果を受けて

先般は、学校評価アンケートの第2回へのご協力ありがとうございました。約92%のご回答をいただきました。感謝申し上げます。このたびは、ご家庭におけるお取組の様子をお尋ねしました。結果は以下のとおりです。

保護者	そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない	わからない
※数値の単位はすべて%です。					
家庭では、お子さんに対して家庭内や身近な人とのあいさつに努めるよう働きかけている。	56.6	38.2	3.6	1.5	0.2
満足群／努力を要する群		94.8		5.1	
家庭では、お子さんに対して家庭学習（「10分間×学年」の学習）が習慣づくよう働きかけている。	30.5	41.1	20.3	7.6	0.5
満足群／努力を要する群		71.6		27.9	
家庭では、お子さんと一緒に読書をする時間を設けている。	9.4	25.1	34.0	30.0	1.5
満足群／努力を要する群		34.5		64.0	

家庭では、お子さんに「早寝・早起き・朝ご飯」が習慣づくよう働きかけている。	54.6	35.7	7.6	1.9	0.2
満足群／努力を要する群		90.3		9.5	
家庭では、お子さんと一緒に外遊びなどの運動に取り組んでいる。	18.2	38.4	30.3	12.8	0.3
満足群／努力を要する群		56.6		43.1	

各質問に対して、満足群と努力を要する群に分けてみました。そうすると、最もご苦労をされている点、お子様への働きかけが難しいのが「家庭での読書」でした。今回の質問では、あえて「お子さんと一緒に」とお尋ねしましたので、日々ご多用の中、一緒の時間を作り出すのはなかなか難しいのだろうと感じました。各ご家庭で参考にさせていただくため、取り組んでいらっしゃるご家庭からお寄せいただいたアイデアのいくつかをご紹介します。



○定期的に親子で図書館を利用している。

○家庭でも読み聞かせを続けている。

この2点が、複数のご家庭から寄せられました。本校は、中央図書館も利用しやすい場所にあります。親子でおもしろそうな本を探すのは楽しそうです。

子供が手に取りそうな本を借りて帰り、目につくところに置いておくといったアイデアもございました。

次にご苦労が感じられたのが「親子での運動」です。現在は、新型コロナウイルス感染防止ということで、外出する際も様々気を遣いますが、一緒に散歩やジョギング、縄跳びも手軽です。今、子供たちは、体育の時間に様々な跳び方に挑んでいます。その様子をご家庭でもご覧いただき、少し縄を回していただくなどして親子で運動を楽しんでいただきたいと思います。

家庭学習の促しに関しては、今回児童にも家庭学習への取組の様子を尋ねています。その結果は、以下のとおりです。

児童	そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない
※数値の単位はすべて%です。				
宿題や自主学習などの家庭学習(10分間×学年)ができていますか。	42.3	35.0	18.3	4.4
満足群／努力を要する群		77.3		22.7

満足群と努力を要する群の割合が、偶然にも親子で似通っています。ご家庭での働きかけがあるから、子供たちも取り組もうとするのかもしれない。第1回目の満足群は74%でしたから、3%増加しました。ご家庭での実践アイデアも多く寄せられました。

○時間を決める。

このアイデアが最も多くございました。例えば「タイマーを使って学習時間を示す」「学習に取りかかる時刻を決め、先に遊ばせる」「家庭学習時間に応じて自由時間を増やす」「学習を朝行わせている」等々です。「自主性」の芽を育てるのは容易ではありませんが、粘り強く働きかけ続けることは大切です。約30%の保護者のみなさまに、ご家庭で学習へ誘っていただく。これが大きな力を発揮しそうです。引き続きご協力をよろしくお願いします。



その他、あいさつや基本的な生活習慣の定着に向けた取組は良好な結果でした。「親が率先してあいさつを行っている」というアイデアが多く寄せられています。あいさつや基本的な生活習慣が定着しますよう、ご家庭での取組も100%をめざして引き続きのご協力をお願いします。